

## 問い合わせ先

農林水産省農村振興局農村整備課 担当 田中  
電話番号 03-3502-8111(内線 4944)直通 03-3502-6286  
林野庁計画課 担当 金谷  
電話番号 03-3502-8111(内線 6208)直通 03-3502-0048  
水産庁防災漁村課 担当 黒澤  
電話番号 03-3502-8111(内線 7305)直通 03-3501-0697  
文部科学省スポーツ・青少年局青少年課 担当 池田  
電話番号 03-5253-4111(内線 2056)直通 03-3581-4589  
環境省自然環境局総務課自然ふれあい推進室 担当 田坂  
電話番号 03-3581-3351(内線 6424)直通 03-5521-8271

環境省自然環境局国立公園課 担当 口井  
電話番号 03-3581-3351(内線 6489)直通 03-5521-8278  
国土交通省北海道局企画課 担当 伊藤  
電話番号 03-5253-8111(内線 52225)直通 03-5253-8772  
(国土交通省河川局河川環境課) 担当 佐藤  
電話番号 03-5253-8111(内線 35432)直通 03-5253-8447  
(国土交通省総合政策局観光地域振興課) 担当 井上  
電話番号 03-5253-8111(内線 27217)直通 03-5253-8326

## 自然体験活動・貴重な自然資源等の活用を通じた地域活性化方策調査

### 1. 趣旨

近年、生物多様性の確保や、森林、農地、河川、湖沼、海辺、山岳資源等の貴重な自然環境の保全がますます重要性を帯びる一方、国民の真の豊かさの実現のため、自然と人とのつながりを保つためのふれあいの場をつくり、自然と共生する地域社会を形成することが必要となっている。また、本年4月から完全学校週5日制が導入され、ゆとりの中で、家庭・学校・地域社会が相互に連携しつつ、子どもたちに自然体験などの様々な活動を経験させ、生きる力をはぐくむことが注目されている。このように自然環境の保全と利活用を両立させることが、人的交流や自然の学習、体験を通じて、持続的な地域の活性化にも資するものである。

このような観点から、豊富な自然資源を有する中山間地域等における自然体験活動の推進や森林資源を活かした自然体験型産業等の育成を図るとともに、観光活動による自然環境影響のコントロール手法の開発及びそれをふまえた自然環境の観光への効果的な活用を図ることにより、自然環境資源を保全しながらそれを地域の活性化に最大限に活用するための方策を総合的に実施する。

### 2. 事業の概要

#### (1) 中山間地域等における自然体験活動等を通じた地域活性化方策調査

自然体験のコンセプトづくり

・自然への理解を深める自然体験の内容の検討

自然体験のニーズ調査

・都市住民からの自然体験の要望調査(内容・量)

「指導者」の育成手段

・「指導者」の資格(具備すべき条件)の検討

・「指導者」の研修等の検討

中山間地域等における受け入れ体制

・市町村、関係機関、団体等の連携の検討

・宿泊等の施設の整備や森林資源等に関する検討

自然体験「センター」の設立・活用の検討

・自然体験の活動拠点としての役割等の検討

・さらに、地域資源(景観、国土保全等)の管理センターとしての機能を付与できないかについて検討

・運営や事業収支についての検討

・「指導者」を含めた「センター」の地域活性化の方策の検討

報告書・モデル事例の取りまとめ

#### (2) 森林資源、自然環境を活かした新たな産業の育成方策に関するモデル構築調査

#### (3) 自然環境と観光活動の調和による地域活性化モデル構築調査